



コミスク教育目標 「ふるさとを愛し 自らを高め 未来への道を切り拓く 八鹿青溪っ子の育成」



新春のお慶びを申し上げます



子ども達は13日間の冬休み(充電期間)を終え、本日元気に登校してくれました。幸い大きな病気や事故等の知らせなく、今日の始業式を迎えることができ、嬉しく思います。とはいえ、昨日は鳥取・島根で震度5の地震が発生し、テレビから流れる地震速報に肝を冷やしましたし、アメリカによるベネズエラ攻撃の知らせを聞き暗澹たる思いがします。このような予測不可能な時代だからこそ、私たち大人は子ども達にとって「常夜灯」のような存在であるべきだと考えます。暗い夜道を照らし、人々の安全を見守る常夜灯は、防犯の役目だけでなく「道しるべ」としての役割も担っています。子ども達の健やかな成長を見守り、正しく導き、子ども達が安心して未来を切り拓いていけるように支援する、これこそが私たち大人の役割です。

2026年、今年も学校・家庭・地域・関係機関の4者が手を携え、心を一つに子ども達の健全育成に努めてまいりましょう。保護者の皆様、そして地域・学校関係者の皆様、本年も引き続き温かいご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

1月から 新しい先生が2名着任されます

- 兵庫型学習システム推進(数学) 多田 昌義 先生
- 育児休業からの復帰(1月5日付) 木下佳奈子 先生(全学年の音楽を担当)

谷垣真也先生は、木下先生が復帰されるまでの約3年間、全学年の音楽と吹奏楽部の指導にご尽力いただきました。魅力ある合唱指導で、子ども達に「歌の楽しさ」を教えてくださいました。多田昌義先生は待ちに待った数学の先生で、少人数指導や同室複数指導を担当されます。よろしくお願いします。



■□ アンサンブルコンテスト但馬地区大会 12月27日(土) 会場:やぶ市民交流広場ホール

○打楽器五重奏「金賞」 県大会出場!!

県大会は1月25日(日)に神戸文化ホールで開催されます。更なる活躍を期待しています。

○管楽八重奏「銀賞」

惜しくも銀賞となりましたが、安定感のある演奏と活発な表現意欲を審査員の方にほめていただきました。



■□ 近畿インドアテニス大会 12月27日(土) 会場:県民共済ドーム長浜(滋賀県)

全国的な寒波に見舞われた寒い一日となりましたが、前日から会場入りしていたこともあり、二人とも落ち着いて試合に臨むことができました。

初戦から3戦までは優勢を保った状態で試合が運び、着々とベスト16入りを果たしました。ベスト8をかけた第4戦は、相手もかなりの実力で苦戦しましたが、粘り強く勝負に挑みました。残念ながら結果は1-4で、惜しくも敗退しました。



生徒会の New Leaders 決定

12月の生徒会役員選挙で、会長1名と副会長2名が選出されました。その後、選出された3名による協議が重ねられ、以下の通り生徒会の新役員10名が決定しました。本日の認証式で、こんな話をしました。「受けとったのは認証状1枚ですが、この1枚の紙には全校生の期待と信頼が込められています。そう考えると、1枚の紙がずっしりと重く感じられるかもしれません。でも、皆さんは自分一人で任務を遂行する

ではありません。生徒会の構成員である全校生がみんなに協力してくれますし、先生達がアドバイザーとしていつでも側にいます。2年生の良さである明るさや仲の良さ、行動力を生かして、新しい生徒会を創り上げていってください。何か実現したいことや挑戦してみたいこと、課題があればいつでも校長室に相談に来てください。皆さんと一緒に、笑顔あふれる八鹿青溪中学校を創っていきたいと考えています。新役員の皆さんの活躍に大いに期待しています。」



会 長	植 木 咲 葉
副会長	守 本 悠 真
	木 上 心
書 記	守 安 大 和
生活委員長	藤 原 竣 介
学習委員長	小 林 朋 弘
保健委員長	宿 院 泉 姫
体育委員長	西 田 唯 愛
文化委員長	田 村 奏 太
美化委員長	寺 田 彩 乃

新年の抱負

私の新年の抱負は、「小さな努力をコツコツと積み重ねること」です。

私たち3年生にとって、この春には高校受験という大きな壁が待っています。志望校に合格するためには、日々の積み重ねが何より大切だと感じています。しかし、これまでの私はコツコツと努力することが苦手でした。定期テスト前にならないと机に向かわず、テストが終われば勉強をやめてしまう。そんな「テスト前だけ頑張る」という日々を繰り返してきました。

ですが、受験は一朝一夕でなんとかなるものではありません。今、私に一番足りないものは、毎日継続する力です。二日目になると「今日くらいはいいや」と妥協してしまう自分に勝つために、まずは、絶対毎日続けられる「小さな目標」を立てて始めることにしました。具体的には、「1日に英単語を5個完璧に覚える」や「苦手な漢字をたくさん書く」といった、無理のないことからスタートします。それが習慣になってきたら、少しずつ目標を大きくしていくつもりです。

私には、将来の夢があります。その夢を叶えるためには、これから先、今よりももっと大変な思いをすることがあるかもしれません。しかし、これまで頑張ってきた勉強や部活動、学校生活のすべてが、今の自分を創っていると思います。そして、今頑張ったことはきっと将来の自分の自信にもつながります。今まで培ってきた経験を生かすとともに、小さな努力をコツコツと続け、実りある1年にしていきます。

3年 齋藤 美那